

～選考を終えて～

今年度の都市美デザイン賞への応募総数は全部で23通あり、審査対象物件は16件で、一般建築部門に10件、住宅建築部門に6件、テーマ部門及び街並み・まちづくり部門には応募が無かった。これらの物件について、それぞれの部門ごとに審査選考の結果、一般建築部門において2件、住宅建築部門において2件が入賞した。なお、特賞は該当しなかった。

一般建築部門に入賞した2件は、いずれも市内中心部の電車通りに面した商業地域に建つ建築物である。1件目の商業施設は、その地域の立地条件を生かして、個性的で斬新な建築デザインによって新しい都市景観の創造と地域の活性化に寄与していると評価された。また、2件目の現在地で建替えられた事務所ビルは、その地域を感じさせてデザインにも優れており、周辺地域の景観をリードするものとして評価された。

住宅建築部門に入賞した2件のうち、1件は小規模な住宅であるが、木材や漆喰など県内産の地元材を使用して、菜園・植栽・生け垣・照明などにより周辺にゆとりと潤いを与え、地域の景観に豊かさを与えていると評価された。もう1件は、中心部に近い文教地域に立地する住宅で、その地域の特性に配慮しつつ、モダンでシンプルなデザインによって新しい地域の景観を創り出しているとして評価された。

高知市景観審議会 会長 西島 芳子

過去5年間の受賞一覧

実施回 (実施年)	一般建築部門
第25回 (2009)	特選呉服いしはら 「くじらドーム」高知駅舎大屋根 竹格子のある家 JR土讃線鉄道高架橋
第26回 (2010)	B-CYCLE とさてらす H邸 光格子が出迎える家
第27回 (2011)	お食事だいせい 青木歯科 あかり格子の家 山谷のせせらぐ家 ブッダドームとめぐりのもり
第28回 (2012)	高知県立県民文化ホール(改修工事) 時間と場所を繋ぐ家 路地の抜ける家
第29回 (2013)	竹林寺めぐりのもり霊廟 高知電気ビル 星窓の家 昭和町の家



第30回 高知市

都市美 デザイン賞

Kochi City
Scenery Design Award



こころ豊かな景観を創り出すために

2014
受賞

THE 30th Kochi City Scenery Design Award

都市美とは・・・

「都市美」というと、造形的に美しい街並みを想像しがちですが、私たちの心に豊かさを与えてくれる自然、人の心づかいとふれあいのある風景も「まちの美しさ」のひとつではないでしょうか。

建築物、街並み、みどりや水辺などの自然環境と歴史、文化、優しさ、親しみなどの快適さを地域に調和させて美しく親しまれる都市景観、個性的で魅力ある都市空間を「都市美」と定義し、それを創造し、再生し、守っていきたく考えています。



主催/高知市

モデルショップヨシオカ

上町1丁目



- 建築主…有限会社ヨシオカ
- 設計者…有限会社艸建築工房
- 施工者…ミタニ建設工業株式会社

評

創業50年を記念して電車通りに面したこの場所に、昨年末に新築移転されたプラモデルやラジコン、玩具を扱う店舗である。

外観の特徴として、やや黒味をおびた深い赤色を壁面に部分的に配した冒険的とも言えるものであるが、その外側のレース状模様の有孔折板のシルバー色との組み合わせと、その陰影によって色彩的に絶妙なバランスをとっている。モデルショップという子供や大人に夢を与える商業建築の機能と相まって、この施設はまちに賑わいと若々しい活力を与えているように思われる。

建物は、道路からセットバックされた配置計画になっており、駐車場へのアプローチの植栽や店名の入った石積み塀、細部も丁寧にデザインされた外部階段など好感もてる。また、電車通りを挟んで南側に坂本龍馬生誕地という観光スポットがあり、海援隊旗「二曳（にびき）の旗」をもイメージさせる入口にひるがえる紅白二色ののぼり旗も、その立地を配慮しているのではと考えられ、本物件は地域の特性を生かし、個性的な建築デザインによって新しい都市景観の創造に寄与している。

文化を継ぐ家

- 設計者…株式会社濱口建築設計事務所
- 施工者…白土建築工房

評

郊外の幹線道路に面した住宅地に建つ小規模な木造平屋建て住宅である。敷地は、高低差のある二方向の道路に接しており、南東側では基礎部分が嵩上げされているが、平屋で小規模な建物であることから圧迫感はない。

外壁は、漆喰壁と下見板張りで仕上げられた和風住宅で、建ぺい率は低めに抑えられ、それぞれの道路側に向けて駐車場を確保して機能的・効果的に土地利用がされている。敷地内にとられた家庭菜園や生け垣、植栽などにより周辺にゆとりとうるおいをもたらしている。南側の木製ベランダの手摺も妻面の下見板壁と連続して温かみを感じさせる。また、道路側に面して小さな照明がいくつかあり、安全面や防犯面にも配慮されている。

本物件は小規模住宅であるが、不利な立地条件をうまく補って、木材や漆喰などの地場産材を使用し、菜園・植栽・生け垣・照明など周辺環境に配慮して地域の景観に豊かさを与えていると評価された。



北村商事本社ビル

城見町



- 建築主…北村商事株式会社
- 設計者…株式会社細木建築研究所
- 施工者…北村商事株式会社

評

老朽化と耐震対策のため現在地で建替えられた事務所ビルである。電車通りからは、建物全体のフォルム、色彩、デザインからとても端正で清潔感が溢れている。

建物の正面ファサードの2階から3階にかかる縦長に繋がる開口部と白い縦ルーバーを組み合わせた壁面は、軒を大きく出した屋根と相まって風雨や日差しを和らげ、また、眺める方向や位置によって異なる陰影と美しい変化を周辺に与えている。

1階の正面玄関や駐車場のゲートはスマートな白い鉄骨枠で囲み、上階の黒い壁面とのコントラストが美しい。白黒の色彩バランスや正面の玄関脇の縦格子の壁面など、鉄骨造の事務所ビルではあるが、どこか和風の趣があり、上品で落ち着いた雰囲気を感じさせている。また、縦格子の前面に植えられた両脇のシンボルツリーが成長すれば周辺にも潤いを与えるであろう。

本物件は、デザイン性に優れ、周辺地域においても景観をリードするものとして評価された。

町に佇む白い家

- 設計者…和建設(株)岡山一級建築士事務所
- 施工者…和建設株式会社

評

市内中心部において、学校などが近くにある閑静な住宅地の角地に建つ木造2階建て住宅である。

住宅部分を白壁、駐車場部分を黒壁としたコントラストが際立つ洋風でモダンな外観である。既成材料を使用しているが、外壁面のテクスチャーの異なるタイルなどの施工も丁寧である。外観からは、採光のための窓面積は小さく、南面も2階に1カ所あるだけで、ややもすれば閉鎖的に感じるものではあるが、西側前面の駐車場は、格子戸やガラス天井などによって採光を取り込み明るく閉鎖性を和らげている。道路並びに隣地側共に、塀などで囲わずに外壁面をもって防犯対策として、玄関の門や門扉も高すぎず、玄関アプローチの距離感もあり、この空間の開放性が建物全体の閉鎖性を補っている。

道路側には、効果的に植栽と夜間のライトアップもされて、周辺に安心と景観美をもたらしており、地域特性に配慮しつつ、モダンでシンプルなデザインで新しい地域の景観を創り出している。

